

どの講座を受講する場合もレベル認定等の試験は不要です。

講座名	講師名	難易度	曜日	時限
物理＋物理基礎※1	水島 忠明	標準	金	8
化学＋化学基礎※1	水島 忠明	標準	日	8
生物＋生物基礎※1	高橋 穂乃香	標準	金	8
物理基礎※2	水島 忠明	基礎－標準	日	6
化学基礎※2	水島 忠明	基礎－標準	火	6
生物基礎※2	高橋 穂乃香	基礎－標準	金	6
地学基礎※2	高橋 穂乃香	標準	日	6

※1 理科(物理＋物理基礎、化学＋化学基礎、生物＋生物基礎)は、前期第Ⅱターム(4月～)から授業時間が7・8限に拡大予定です。

※2 理科基礎(物理基礎、化学基礎、生物基礎)は、前期第Ⅱターム(4月～)から開講となります。

# 物理 + 物理基礎

講座難易度

標準



2月から単元学習を始め、9月末にすべての単元を学習し終わります。それ以降は入試対策(実戦問題・過去問演習)を実施します。単元学習では、基本から丁寧に解説し、入試問題を解くために必要な物理の解法パターンを習得してもらいます。

## 前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
◇単元学習:力学 物体の速度・加速度・変位、力のつり合い(質点)、力のつり合い(剛体)、運動方程式		◇単元学習:力学、熱 力積と運動量、円運動、単振動、万有引力、気体の分子運動論、熱力学第1法則		◇単元学習:波動 波の性質と基本式、音波、光波 【補足】 夏期講習では電磁気の単元を学習する	

## 後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム
9月	10月	11月	12月	1月
◇単元学習:電磁気、原子 交流回路、原子核崩壊、仕事関数ほか		共通テスト&入試対策演習(全範囲)		共通テスト&入試対策演習(全範囲)

# 化学 + 化学基礎

講座難易度

標準



2月から単元学習を始め、10月初旬にすべての単元を学習し終わります。それ以降は入試対策(実戦問題・過去問演習)を実施します。単元学習では、基本事項の事柄すべてに「なぜ?どうして?その根拠は?」を掘り下げて講義をしていきます。理由を付けて暗記した事柄は、早々忘れることはありません。これが受験化学を解き明かす近道です。

## 前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
◇単元学習:化学基礎範囲 物質の構成(元素・イオン・結合ほか)、物質の変化(mol・化学反応式・pHほか) 【補足】 春期講習では酸・塩基・中和の単元学習と入試問題対策		◇単元学習:化学基礎範囲から化学範囲(理論化学)へ 酸化還元反応、電池と電気分解、気体の状態変化、希薄溶液の性質ほか		◇単元学習:化学範囲(理論化学・無機化学) 化学反応の速さ、化学平衡、無機化学(非金属元素) 【補足】 夏期講習では無機化学(金属元素)と有機化学(脂肪族炭化水素)を単元学習	

## 後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム
9月	10月	11月	12月	1月
◇単元学習:化学範囲(有機化学) 芳香族炭化水素、高分子化合物(糖・アミノ酸・タンパク質・繊維とゴムほか)		共通テスト&入試対策演習(全範囲)		共通テスト&入試対策演習(全範囲)

# 生物＋生物基礎

講座難易度

標準



● 授業方針

「イメージで攻略する生物基礎」をテーマに用語の丸暗記なし！図を多用しながら、イメージ作りを行い、丁寧に理解していきます。

● 復習のしかた

「復習メイン」で各回で復習分野を提示し、課題を出します。授業中にCheckテストを実施し、理解の定着を図ります。

※「まとめノート」とタイトルをつけたノートを1冊準備し、各回の授業で持参してください。

前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
遺伝情報とその発現	細胞タンパク質	代謝同化・異化	受容器と効果器①	受容器と効果器②	発生と生殖・遺伝
用語の基本確認や理解に重点をおきながら生物の仕組みを理解し、体的な概要を掴みます。 ※3月末に口頭質問テストを実施		カルビン・ベンソン回路・クエン酸回路など複雑な反応を整理整理！	目・耳などの受容器と神経・筋肉を動きを理解します。	基本の考察問題を演習しながら、入試対応力を養成します。	

後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム
9月	10月	11月	12月	1月
生物群集と生態系	生物の進化と系統	入試演習問題(考察対策)	国公立・私大の記述対策＋口頭質問練習	最終確認
授業ごとに小テストを実施します。理解・知識の定着を確固たるものにし、入試に万全の地盤を形成します。		生物の計算特化対策	12月後半 タイムアタック演習	生物基礎＋生物全範囲を総まとめ タイムアタック演習3回実施 分野強化問題

# 物理基礎

講座難易度

基礎一標準



本講座は、物理が苦手な人および、共通テスト(新テスト)で物理基礎を受験する人に、基本から丁寧に解説をする講座です。力学(力のつり合い・運動方程式・エネルギー)は物理の根幹をなすものであるため、特に力学が苦手な人は、この講座に参加して、正しく現象をとらえ立式できるように指導してまいります。

前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
実施なし		◇単元学習：力学 物体の速度・加速度・変位、力のつり合い(質点)、運動方程式		◇単元学習：力学・熱 力学的エネルギーとその保存則、熱とエネルギー	

後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム
9月	10月	11月	12月	1月
◇単元学習：波動・電磁気 波の基本式、波の性質、オームの法則、電磁誘導		入試問題演習 過去問を使った総まとめ、センター過去問演習		実施なし

# 化学基礎

講座難易度

基礎一標準



本講座は、化学が苦手な人および、共通テスト(新テスト)で化学基礎を受験する人に、基本から丁寧に解説をする講座です。単元学習を前期(4月から7月)に終わらせ夏期講習から入試実戦問題の演習を行います。特に、化学の計算問題が苦手な人には、式の立て方・計算の手順・小数や分数の計算法などをきめ細かに指導し、「間違えない計算」を確立していきます。

## 前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
実施なし		◇単元学習 物質の成分、原子の周期表、化学結合、molの計算、濃度の計算、化学反応式の立て方		◇単元学習 酸・塩基・中和、酸化と還元、酸化還元反応、電池と電気分解	

## 後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム
9月	10月	11月	12月	1月
入試問題演習 過去問を使った計算問題の総まとめ、センター過去問演習		入試問題演習 過去問を使った正誤問題の総まとめ、センター過去問演習		実施なし

# 生物基礎

講座難易度

基礎一標準



「イメージで攻略する生物基礎」をテーマに用語の丸暗記なし！図を多用しながら、イメージ作りを行い、丁寧に理解していきます。「復習メイン」で各回で復習分野を提示し、課題を出します。授業中にCheckテストを実施し、理解の定着を図ります。

※「まとめノート」とタイトルをつけたノートを1冊準備し、各回の授業で持参してください。

## 前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
実施なし		≪DNAの複製≫ ○ 遺伝情報の発現(基本編)  考察問題の問題演習を行 4・5月の総まとめ いながら理解を深める 復習確認テストを実施		≪体内環境≫ ○ 血液循環 ○ 免疫 ○ 肝臓・  標準問題の演習をしなが 6・7月の総まとめ復習確認 ら、実力養成を図ります。 テストを実施	

## 後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
9月	10月	11月	12月	1月	
≪生態と環境≫ ○ バイオーム		私大対策① 入試演習問題	私大対策② 入試演習問題	実戦テスト形式演習 分野ごとに演習  12月後半 タイムアタック演習	実施なし

# 地学基礎

講座難易度

標準

基礎

標準

応用

発展

- 授業方針  
体系だった知識の構築を行い、共通テスト対策で高得点を目指す。
- 復習の量について  
用語や性質を整理しながら、復習をしていきましょう。毎回の授業では、課題プリントを課します。  
※「まとめノート」とタイトルをつけたノートを1冊準備し、各回の授業で持参してください。

## 前期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム	
2月	3月	4月	5月	6月	7月
実施なし		固定地球	鉱物・岩石	地質と歴史	
		・地球の概観 プレートテクトロニクスなどの地球についての学習を進め、概要を理解する	火山の活動からできる鉱物や岩石を体系的に理解します。課題テストを5月末に実施します。	理解することが多いこの範囲は、丁寧な理解をしながら進めていきます。 【前期の総まとめテスト】 □頭試問テストあり	

## 後期

第Ⅰターム		第Ⅱターム		第Ⅲターム
9月	10月	11月	12月	1月
大気と海洋	天文	総整理全範囲の問題演習 マーク形式対応	実戦テスト形式演習 分野ごとに演習 応用問題へ挑戦  12月後半 タイムアタック演習	実施なし
雲のでき方や気圧と風について理解を進めます。	太陽系・惑星などの学習を進め、10月後半からマーク問題形式にも挑戦していきます。			